

三、
 其名浜松光榮ある郷土
 八重折る黒潮不斷の努力
 茂しき初めは理想に捧ぐ
 若き生は理想に捧ぐ
 網領高
 健児八百が名浜商
 伸びゆく緑芽若松我等



一、
 朝日直刺す富士の秀峰
 夕陽かよう浜名淡海
 曳くや霞の曳馬の野辺に
 緑芽伸びゆく若松我等
 神君薬く雄伏の城趾
 国学の粹高詔す翁

若松我等

題字は初代監督 松島正吉先生

陸上部後援会誌

S60.10Vol.1-2



一戦い終って一

●インターハイ金沢大会●



●陸上部副顧問 中園 康夫

陸上部の副顧問となつてから10年以上が過ぎました。インターハイだけでも、長野・岡山・福島・滋賀・松山・神奈川・鹿児島・名古屋・秋田・金沢と10回も選手諸君と行を共にしました。最も感激し、生涯忘れ得ないものは岡山の総合優勝です。

今年のインターハイも岡山に負けず劣らずの暑さの中で闘いが繰り広げられました。初日吉田君がハンマー投げで60m90の高校新記録で第3位という好スタートを切り、選手諸君が持てる力を十分に発揮すれば、岡山に続いて総合優勝も夢ではないと大いに期待いたしましたが、残念なことに選手諸君の健闘もむなしく、優勝の夢はやぶれ、全国の壁の厚さをひしひしと感じました。でも吉田君が円盤投げで第3位、坂田君が走高跳で2m12を一回でクリアし見事優勝、岡山・鹿児島に続いて総合第5位の成果をかちとることができました。1・2年の中にもすばらしい可能性を秘めた選手が沢山います。9月14日・9月15日の西部新人戦では史上まれにみる総合得点121点で完全優勝し、来年へむけて幸先きのよいスタートを切りました。1・2年生の選手諸君、たゆまざる努力を続け、来年こそはインターハイで「総合優勝を!!」を合言葉にお互いに頑張りたいものです。



●現陸上部監督 山下 昌彦

“金沢インターハイに寄せて”

後援会・父母の会の皆様の暖かい声援ありがとうございました。金沢は例年になく晴天が続き、毎日うだるような暑さで、大変厳しい試合になることを到着と同時に知りました。過去昭和

52年の岡山インターハイで優勝した時の事が思い出され、史上第2位の暑さで体温を上まわる毎日が続いたのである。水分の取り方が勝つ鍵であると私は信じて、選手に厳しくその事を注意するように言い渡した。しかし選手はそれを何の苦もなく、あっさりやりとげたのである。暑さに負けない精神力と体力は一朝一夕に身につくわけもない。この時の選手は暑い夏の合宿に、厳寒の冬期練習に力一杯頑張ってきたことを優勝という確かな証拠で示してくれたのである。本年の選手にそれがなかったというのではないが、全体からすると甘くなっていると思う。条件が厳しくなればなる程、日頃の練習の真剣さが問われるものである。充実感を味わいたいのなら、試合までの過程に一生懸命に打ち込まなければそれはない。現役の諸君もっと楽しく練習をしたまえといいたい。青春は燃えるものである。燃えてこそ青春である。

(年3回発行) 無料



川魚問屋

(株) 相兼商店

代表取締役 相 曾 保 二

静岡県浜松市馬郡町2348 (国鉄舞阪駅北)

☎舞阪<05359>2-0136(代表)

太田のマヨネーズ製造販売
 総合食料品販売

(株) 太田油脂

将監町22-3 TEL 63-0631(代表)

インターハイ



浜商魂

朝夕 めっきり涼しくなった今日比類です。あの暑さの厳しかった夏がなんだか嘘のようです。猛暑の中で熱戦が繰広げられた金沢インターハイもはや過去の事になってしまいました。後援会の皆様方の暖かい御声援を受けて選手のみならず部員一同一丸となって頑張りましたが、今一歩及ばず優勝の夢は破れました。しかし強敵ぞろいの全国大会で優勝一つ、3位が二つ、総合14点で第5位に入賞しました。そしてフィールドの部では第3位とよく取組したことを心から誉めてやりたいと思います。主将吉田の初日のハンマー投で全国高校新で第3位・円盤投でも51m82の自己新で第3位に入賞しキャプテンとしての重責をよく果たした。副主将の佐藤昇も800m予選で自己新記録で楽々と予選通過。しかし準決勝では組合せが悪く敗退した。走高跳の坂田には目標が優勝しかなく、それがプレッシャーとなって、押しつぶされるのではないかと心配したが、坂田自身最善をつくすのみと全神経を集中させ本番にかけた。本当にみごとな戦いかいぶりであった。完璧そのもので優勝街道を一直線に進み他の追従を許さなかった。メインボールに浜商の部旗があがった時には目頭が熱くなった。そして紅一点大森の3,000m予選は大試合が2回目ということで少々心配したが、終始落ちついたレース運びであったが、やや力不足で決勝進出は果せませんでした。5,000mの佐藤聡・マイルリレーの大石・木下・小田木君達には来年のインターハイがある頑張ろう。今回の大会は3年生の活躍が目についたが、「1・2年生よ我れに続け」といわんばかりであった。(山下昌彦)



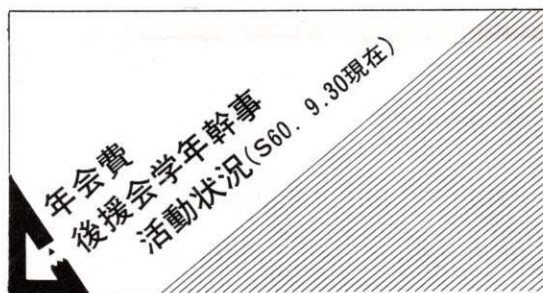
坂田(浜商)華麗にVジャンプ

S60 インターハイ結果

800m	準決勝	6位	1分57秒36	佐藤昇司(3)
	予選		1分54秒52	"
1,500m	予選	8位	4分02秒4	"
5,000m	"	7位	15分21秒9	佐藤 聡(2)
4×400m R	"	3位	3分21秒77	西宮(3)・小田木(1) 木下(1)・大石(1)
走高跳	決勝	1位	2米12	坂田吉隆(3)
砲丸投	"	10位	15米86	吉田健一(3)
円盤投	"	3位	51米84	"
ハンマー投	"	3位	60米90 (全国高校新)	"
総合14点	第5位	フィールドの部 第3位		

S60年 鳥取国体出場選手きまる

国体少年B	800m	大石昌弘(1)
"	A 走高跳	坂田吉隆(3)
"	A 三段跳	内山拓也(3)
"	A 円盤投・ハンマー投	吉田健一(3)



卒業	幹事名	会員数	入金	卒業	幹事名	会員数	入金
第3回	川島 忠	3名	2名	第20回	高林登志	14	5
第4回	堀江正夫	11	2	第21回	齊藤敏幸	14	5
第5回	松山圭吾	13	5	第22回	新井 正	10	3
第6回	加藤寛治	13	4	第23回	大井清司	12	5
第7回	石津守康	18	3	第24回	本多英之	15	4
第8回	中村正美	15	1	第25回	中塩幸治	13	2
第9回	吉川泰嘉	20	5	第26回	坪井真二	6	1
第10回	中村信孜	13	1	第27回	袴田亮一	13	2
第11回	伊奈誠治	17	12	第28回	片桐智之	24	2
第12回	鈴木孝芳	16	4	第29回	沖 敏幸	16	6
第13回	大竹剛士	17	10	第30回	高林克己	14	2
第14回	乃一 敦	16	3	第31回	鳥井 正	16	1
第15回	鈴木久仁英	14	9	第32回	曾布川昇	20	8
第16回	天野武由	8	4	第33回	五嶋留美	17	5
第17回	岩井澄雄	8	2	第34回	新村裕滋	24	5
第18回	高山良文	8	3	第35回	河合清光	12	2
第19回	鈴木保夫	6	2	第36回	大塚雅尋	22	8
				第37回	萩原正枝	19	5

毎年の事です。各学年、非常に良い学年と悪い学年とあるようですが、在学当時諸先輩から受けた支援を今こそ在校生に返しましょう。

皆様お一人でも多くの方のご支援を母校浜商陸上部発展のためにお願いします。

第15回卒 副会長 杉山近治

Flower Shop フラワーショップ スズキ
SUZUKI

浜松市住吉二丁目32-9(聖隷病院西)

☎ <0534> 74-5566代

鈴木久仁英 (高15回)

新装開店 10月16日(水)

ひろ 貴
鮎 大

浜松市文丘町4-15(浜商正門西隣) ☎74-3690

全国駅伝及び来年

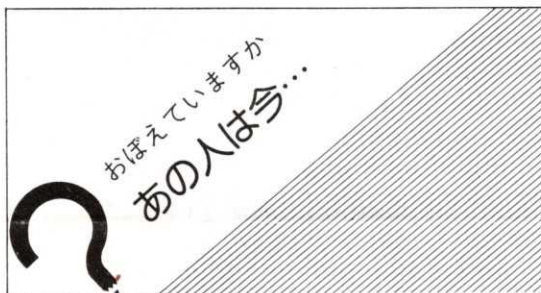
山口インターハイに向けて
早くも始動 太田後援会長

昭和60年度夏のビッグイベント金沢インターハイも上位入賞こそ逃がしましたが、総合第5位の成績を収めて帰浜する事ができました事は、後援会の皆様方にお喜び戴けるものと確信します。大会2日目より長屋勝美氏、杉山近治氏、岡本富一氏とそのフィアンセ、私太田と計5名で金沢競技場まで応援に駆け付けました。

滞在期間も4日間と長期になりましたが、連日連夜競技場と夜の反省会場の往復で充実した毎日を送る事ができました。今年度も昨年に引き続き県駅伝に有終の美を飾り、全国駅伝京都大会に臨むべき、後援会としても着々と準備にかかっています。昨年は選手7人中6人が1、2年生という事で実力はありましたが、雰囲気負けてしまった苦い体験を持つ旧新人が、今年度は試合経験も豊富に力をつけている事は大いに期待がもたれる所です。

5,000mを14分台が3人、15分台が3人、16分前後の選手を多数取り揃えています。史上最強のチームと確信します。心配される事は県内に互角の練習相手がなく、資金的な問題で県外遠征練習にも行けず、ただ黙々と自主トレーニングを続けている選手に晴れの京都駅伝に実力を十分発揮すれば勝てるといっても、百戦錬磨の有名マラソン校には遅れをとることうけあいです。

浜商の子供達に遠征練習をさせたり、招待試合をさせてたりして、全国に通づる環境づくりをしてあげるのが後援会の使命だと思えます。マラソンチーム20名が遠征すると1回に30万円から40万円の費用は、すぐふっ飛びます。後援会全員の会費の納入があればこれも可能になります。是非とも浜商悲願の京都駅伝初優勝を狙う今年度、皆様方の熱い声援と御寄付、会費の御協力をお願いします。



●岡村 隆先生

浜商陸上部から初めてメダリストになった人です。

昭和27年8月、松本陸上競技場の空の下にCHの校旗が翻ったのです。800mに2分5秒9の記録でした。当時の監督松島先生の教え子メダリスト第一号でした。その後教育大学(現筑波大)を卒業されて浜商の陸上部の監督をされました。現在森高校の教諭で体育の指導をされています。



昭和28年卒、森高勤務、目標にしている事、54年大石哲也、57年三郷輝芳が全国総体800米で二位で終わっている、静岡県で二人目の優勝者を育てたいと思っている。ロス五輪出場の植田恭史(美津濃)は池新田高での教え子である。



私が浜商に赴任したのは、昭和24年5月である。懐しの我心ヶ丘にバラック建て校舎が一棟、復活したばかりで全校に復興気運の横溢しているところでした。

故小沢卓郎先生や、故鈴木竜郎先生が説明してくれたところによると、当時の浜商には陸上競技部というような、はっきりしたものはまだなく、冬に行なわれる近隣高校との駅伝競技大会のメンバーが居るだけで、そのメンバーも夏は自然消滅状態になってしまい、駅伝の成績にしても、すでに大方のチームがゴールインをしたので、大会本部も



S 25年頃 浜商陸上部

そろそろ天幕の撤収にかかろうとするころ、はるか彼方より、ワッショイ、ワッショイと帰ってくるチームがある、それがなんと浜商だったとのこと。

私は晩春のある放課後、そんな駅伝の残党とグラウンドの一隅のクロバーの上で車座になって話し合った。そんな話し合いの中でうかがわれた諸君の声は、こんな中途半端な部活でなく、もっとはっきりした目標を持った活発な活動をしよう、メンバーも増強しよう、そして将来はトラック・フィールドとも完全な陣容にして行こう、そのためには、練習計画も樹立し、多少の困難に遭遇しても耐えぬいて頑張て行こうではないかと、若い浜商健児は、はるか暮れゆく西の空を仰いでふり立つたものでした。

とは言っても、旧陸軍飛行学校(航空自衛隊南基地)跡の仮校舎から帰ってきたばかりの当時としては戦後のご他聞に洩れず何事に関してもないないづくしでした。

(次ページへ)

浜松市笠井町1346番地 ☎34-1235

スズコマ株式会社

代表取締役 鈴木修三(高7回)

ゴルフの殿堂

メルサ

長屋 勝美(高7)

本店・西伊場店・磐田店・読売ゴルフ場店



(S.25年駅伝で初入賞)

その中でも最も力を入れて集めたのは、メンバーの獲得でした。記憶をたどってその名を記します。 順不同敬称略

(第3回卒 2年生)

吉田耕三 主 短・中
山田恒雄 副 短
松島秀夫 中・駅伝
川島 忠 跳躍
秋山忠侍 投擲
加藤雅敏 投擲
深谷恭一 投擲
杉原富夫 短
鈴木 勇 駅伝
鈴木民雄 駅伝
竹島貞夫 駅伝
村木信行 駅伝
鈴木圭一 マネージャー

(第4回卒 1年生)

杉田 清 主 投擲
鈴木賢治 副 短・跳
鈴木幸男 跳躍
高山昭夫 障害
木俣繁雄 投擲
堀江正夫 短・障害
宮崎 徹 投擲
川合克己 長・駅伝
久保田茂夫 長・駅伝
山岡孝行 長・駅伝
原田 豊
相曽康司 マネージャー

特に松島秀夫君が生徒会々長、吉田耕三君が生徒会副会長をつとめていたので、競技部全体が秩序正しく校内全体の生活の模範となっていたことを今でも大変うれしく覚えております。 次号に続きます、お楽しみに！



クラブ便利 ●会長 川島 忠

ゴルフ愛好会(怒濤会)



第2回怒濤会ゴルフコンペが7月7日(日)豊岡国際カントリーに於て開催。当日天候にも恵まれ遠路(東京)より山内君(8卒)、父母の会会員鈴木(28卒)、ヤングパワーの牧野君(28卒)等23名の会員参加、珍プレー好プレー続出、長屋君(7卒)が連続優勝、次回11月19日(火)浜松カントリーでの再会を約し和気藹藹の内に散会、成績は下記の通りです。

Kendo Gakko Golf Club		Kendo Gakko Golf Club	
順位	氏名	順位	氏名
1	山内 君	1	山内 君
2	鈴木 君	2	鈴木 君
3	牧野 君	3	牧野 君
4	長屋 君	4	長屋 君
5	川島 君	5	川島 君
6	吉田 君	6	吉田 君
7	加藤 君	7	加藤 君
8	深谷 君	8	深谷 君
9	杉原 君	9	杉原 君
10	鈴木 君	10	鈴木 君
11	鈴木 君	11	鈴木 君
12	竹島 君	12	竹島 君
13	村木 君	13	村木 君
14	鈴木 君	14	鈴木 君
15	鈴木 君	15	鈴木 君
16	鈴木 君	16	鈴木 君
17	鈴木 君	17	鈴木 君
18	鈴木 君	18	鈴木 君
19	鈴木 君	19	鈴木 君
20	鈴木 君	20	鈴木 君

告知板

原稿募集

- ①若松我等の第1号を本年6月に発刊しこれが第2号です。発刊以来皆様より色々とお便りをいただき誠にありがとうございます。皆様方のふれあいの場としてご利用下さい。お気付の点、皆様の近況等ご連絡下さい。お待ちしております。
- ②住所変更された場合にはご連絡下さい。大分郵便物が宛先不明で戻って来ています。

ついに発足



古希を目度く迎えられた恩師を囲み、回想に馳せ、盃を重ね、緋袍恋恋、時間の過ぎ行くを忘れ謝恩の宴は続き、春風満

(3卒)川島 忠面、諸兄共々末席を温めさせて頂き度く、会員諸兄にお計りし御賛同を得、近々に具体案を卒業年度代表の方々と委細御相談

松島先生が手塩にかけた教え子達のインターハイ成績

年 度	選 手 名	種 目	順 位	備 考
昭27	岡村 隆	800m	1	森高校監督
	松田 恒(2)	800m	6	
昭28	鈴木康彦	三段跳	1	
	松田 恒	800m	3	東西対抗800m優勝
	松本邦平	ハンマー投	3	
	太田富夫(2)	走巾跳	3	オリンピック代表選手
	鈴木章介(2)	棒高跳	5	オリンピック代表選手 日本記録(10種)樹立 巨人軍コーチ
昭29	鈴木章介	棒高跳	1	
	長屋勝美	砲丸投	3	
	寺田雅則	走高跳	4	
	伊代田茂司	ハンマー投	5	
昭30	伊藤 元	走巾跳	3	
	高橋俊光	ハンマー投	6	
	山内良夫	槍 投		国体優勝
昭31	伊藤忠弘	棒高跳	3	
	伊藤 田中 杉浦 松川	800mリレー	3	
	増田 慧	走巾跳		(高柳)オリンピック代表選手 日大助教授
	山下昌彦	ハンマー投		浜商高監督
昭32	荒木紀一(2)	円盤投	1	
	藤田 昇(2)	砲丸投	4	

編集部より

特別に暑い夏も終わりましたが、皆様いかがでしたか。インターハイ金沢大会も終り、もう来年の山口に向けて動き出しました。そして今年の冬は期待される駅伝も控えております。我々OBも母校の陸上部発展の為に応援し続けたいと思います。余り期待できる紙面ではありませんが、一生懸命頑張るつもりですのでどうぞご支援下さい。お気付の点はどしどしご連絡下さい。(編集室 長屋)



佐鳴湖ゴルフ練習場

〒432 浜松市富塚町5080 ☎0534(71)4301

結婚式場・御宴会場

元浜会館

橋 椿 山 荘
松浦 修(高9回)

〒430 浜松市元浜町226番地 ☎0534>72-0195